

ディー・クエスト 内部通報シンポジウム

内部通報 最前線

2019 年
8月23日(金)

13:30—17:15 | 13:00 開場
17:30—懇親会

ーグローバル化、多様化する不正への具体的対応とASEANから見た法規制の動向ー

これまで国内外における企業活動において内部通報制度はコンプライアンスについての有効な経営手段として、標準的に捉えられ定着してきました。

そして現在、企業のさらなるガバナンス強化策として、内部通報制度はグローバル内部通報制度へと拡大・拡張しています。

一方でグローバル内部通報制度では遵守すべき法規制が各国・地域に存在し、それらを踏まえたうえでの導入・運用が必須となっています。当然のこととして内部通報には個人情報を含む機微な情報が入っているため、その取り扱いを誤るとグローバル内部通報制度そのものの自体が企業のコンプライアンス体制のリスクになる可能性もあります。

そのような背景を踏まえ本講演では国内外の内部通報制度の最前線からの情報をお届けするとともに、内部通報制度をどのようにグローバル対応させるのかといった観点から、特にご要望の多かったASEAN諸国の個人情報保護法の現状や今後の動きをお伝えいたします。

SPEAKER



八田 進二 氏

日本公認不正検査士協会 評議員会 会長、大原大学院大学 会計研究科教授、青山学院大学 名誉教授・博士（プロフェッショナル会計学）。金融庁 企業会計審議会委員、日本監査研究学会 会長、日本内部統制研究学会 会長等を歴任。



ハニム ハムザ 氏

ZICO Law Network 地域担当パートナー弁護士。マレーシア・日本・インドネシアに駐在経験があり、現在はシンガポールを拠点として活動。マラヤ連邦高等裁判所の法廷弁護士。イギリス、リンカーン法曹院の法廷弁護士。国を超えた証券取引や金融商品、イスラム金融の分野に精通している。



結城 大輔 氏

のぞみ総合法律事務所 パートナー 弁護士。一般社団法人 日本公認不正検査士協会 理事。ニューヨーク州弁護士、公認不正検査士。

書籍プレゼント

不正やガバナンスに関する専門家である八田進二氏、堀江正之氏（日本監査研究学会会長）、藤沼亜起氏（日本公認不正検査士協会理事長）による鼎談を収めた書籍『鼎談 不正-最前線 これまでの不正、これからの不正』を全員へプレゼント！

▶ お申込みはWEBサイトから
<http://www.lexis-seminar.jp/>

レクシスセミナー

▶ お問い合わせ

✉ seminar@lexisnexis.co.jp

PROGRAM

13:30—13:40

開会挨拶

株式会社ディー・クエスト
代表取締役社長 脇山 太介

13:40—15:00

基調講演

八田 進二 氏

不正問題と内部通報ーその光と影ー

15:00—15:15

休憩

15:15—16:15

特別講演 1

ハニム ハムザ 氏

EUのGDPRとASEAN諸国への影響

- ・個人情報保護法や規制に対するASEAN諸国の対応
- ・GDPR規制を踏まえた、ASEAN諸国での個人情報保護法制定の動向

16:15—16:55

特別講演 2

結城 大輔 氏

グローバル内部通報の時代

- ・グローバルコンプライアンスの重要性
- ・日本企業を取り巻くグローバルリスク
- ・グローバル内部通報システムの重要性とその実行化のために

16:55—17:15

DQヘルプライン新システムのご紹介

各国、リージョンからの通報を受け付ける通報システムの最新状況をご紹介します

17:30—19:30

懇親会

シンポジウム会場近隣レストランにて開催致します。懇親会参加費は無料です。（シンポジウム参加費に含みます）登壇者の先生方とも直接お話しができる貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

会 場 | 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター
RoomC
東京都千代田区神田駿河台 4 - 6

対象者 | 法務・コンプライアンスご担当の方など
定 員 | 100名
参加費 | 18,000円(税別)
主 催 | 株式会社ディー・クエスト
後 援 | レクシスネクシス・ジャパン株式会社